

事務事業名	障害者地域共同作業所運営事業		<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業	法令根拠
政策名	総合計画体系 0:6	誰もが自立し、社会参加できる福祉環境づくり	所属部門	住民福祉 部 保健福祉 課 福祉 係(グループ)
施策名		1:7 障害者の自立と社会参加の促進	課長名	江口 久子
基本事業名	3:3:4:2	社会参加の促進と自立対策の推進	予算科目	会計 款 項 目 事業 0:1 0:3 0:1 0:6 0:3 障害者地域共同作業所運営事業
全庁共通課題	<input type="checkbox"/> 協働のまちづくり <input type="checkbox"/> 男女共同参画 <input type="checkbox"/> 食のまちづくり			
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 全体計画の投入量を記入 ↳ ( 開始年度 平成15 年度 ~ ) ↳ ( 年度 ~ 年度 )			

事業概要	社会福祉法人「柏の里めむる」に運営を委託し、障害者が住み慣れた地域で社会的自立のための就労の場を提供する	全体計画 (単位:千円)	特定財源	
		事業費	一般財源	
		人件費	その他	
		人件費	事業費計 (A)	
		人件費	正規職員従事人数	
		人件費	人件費計 (B)	
		人件費	トータルコスト(A)+(B)	

1 現状把握の部 (DO)		(1) 事務事業の目的と効果 手段(具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	
16年度実績	年度当初に委託契約を交わし、委託金額を半期毎に支出する。また年度当初、道と障害者地域共同作業所運営事業実施協議を行い、承認を受け次第補助金交付申請を行い、年度末に実績報告を行う。実績報告後に補助金が入金される。	活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	名称 単位
17年度計画	平成16年度と同様に行う。	ア 委託金額	千円
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	町内在住の在宅の障害者	イ	
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	障害者への就労の場の提供	ウ	
結果(どんな結果に結び付けるのか)	障害者の自立と社会復帰を目指す	対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	名称 単位
		ア 施設利用のべ人数	人
		イ	
		ウ	
		成果指標(対象における意図された対象の程度)数字は記入しない	名称 単位
		ア 就労した障害者数	人
		イ	
		ウ	
		上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称 単位
		ア 自立し社会復帰した障害者数	人
		イ	
		ウ	

(2) 総事業費・指標等の推移		単位	14年度 (実績)	15年度 (実績)	16年度 (実績)	17年度 (見込)	18年度 (目標)	19年度 (目標)	24 年度 (最終目標)	
投入量	事業費	特定財源 千円		2,642	3,273	2,729	2,729	2,729	2,729	
		一般財源 千円		2,872	2,632	3,156	3,156	3,156	3,156	
		その他 千円		0	0	0	0	0	0	
		事業費計 (A) 千円		5,514	5,905	5,885	5,885	5,885	5,885	
		人件費	正規職員従事人数 人		2	2	2	2	2	2
			人件費 年間		0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000
			人件費計 (B) 千円		0	0	0	0	0	0
		トータルコスト(A)+(B) 千円		5,514	5,905	5,885	5,885	5,885	5,885	
	活動指標	ア 千円		5,514	5,904	5,885	5,885	5,885	5,885	
		イ								
		ウ								
	対象指標	ア 人		1,132	1,478	1,591	1,600	1,600	1,600	
		イ								
		ウ								
	成果指標	ア 人		7	8	9	9	9	9	
		イ								
		ウ								
	上位成果指標	ア 人		0	0	1	1	1	1	
		イ								
		ウ								

(3) 事務事業の環境変化・町民意見等		この事務事業を開始したきっかけは何か?		事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期と比べてどう変わったのか?	
平成14年度まで「アットホームめむる」が知的障害者に対して作業訓練等を行っていたが、法人化して支援費指定事業所として移転した。その後在宅の障害者から引き続き作業所や交流の場としての利用の申し出があったため「柏の里めむる」に委託しこの事業が始まった。				特に変化はなし。	
この事務事業に対して関係者(町民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?		特になし			

2 評価の部(SEE) *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価					
目的 妥当性 評価	政策体系との結びつき この事務事業の目的は町の政策体系に結びつくか?意図することが上位施策に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 結びつかない [理由]	3 改革・改善方向の部へ	<input checked="" type="checkbox"/> 結びつく [理由] ↷	障害者が住み慣れた地域で活動することにより、安心して自立し、社会参加できる福祉環境づくりへとつながっている。
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 手が引ける [理由]	3 改革・改善方向の部へ	<input checked="" type="checkbox"/> 手が引けない [理由] ↷	在宅の障害者の交流・作業訓練の場の提供は必要
	対象・意図の拡大又は縮小余地 対象と意図の拡大・縮小の余地はないか?(拡大による成果向上、限定・縮小による公的関与の適正化やコスト削減はできないか)	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がある [理由]	3 改革・改善方向の部へ	<input type="checkbox"/> 適切である [理由] ↷	心身障害者だけではなく、精神障害者の受入の余地がある。
	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか?何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がある [原因]	3 改革・改善方向の部へ	<input type="checkbox"/> 余地がない [理由] ↷	精神障害者の受入により、就労や相談の場となる可能性がある。
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無と有の場合の問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無	3 改革・改善方向の部へ	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	【具体的な影響】 ↷ 【問題解決策】 3 改革・改善方向の部へ
有効性 評価	類似事業との統廃合余地 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか?類似事業との統廃合余地はないか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段、事務事業)		<input type="checkbox"/> 上記他に手段等の統廃合が可能	3 改革・改善方向の部へ
		<input type="checkbox"/> 上記他に手段はあるが統廃合できない	↷ [理由]		
		<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない	↷ [理由]		
	全庁共通課題の貢献 全庁共通課題の解決に対してこの事業はどんな貢献をしましたか?	<input type="checkbox"/> 貢献した ↷ 【具体的に】	<input type="checkbox"/> 貢献していない ↷	【全庁共通課題にもかかわらず貢献していない場合はその理由】	
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか?(工法の適正化など)事業費を削減した場合の影響の有無と、問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無	3 改革・改善方向の部へ	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	【具体的な影響】 ↷ 【問題解決策】 3 改革・改善方向の部へ
	人件費(業務所要時間)の削減余地 成果を下げずに所要時間を削減できないか?成果を下げずにより低賃金の担当者で遂行できないか?(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 可能	3 改革・改善方向の部へ	<input checked="" type="checkbox"/> 不可能	[理由] ↷
公平性 評価	受益者負担の適正化余地 受益者負担と一般財源が公平・公正な配分になっているか?	<input type="checkbox"/> 適正化余地がある [理由]	3 改革・改善方向の部へ	<input checked="" type="checkbox"/> 適正化余地がない [理由] ↷	本来町が行うべき事業を法人に委託しているものであり、受益者負担の適正化の余地はない。

3 改革・改善方向の部(PLAN)																							
(1)今後の事業の方向性(改革改善案) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input checked="" type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(3)改革・改善による期待成果 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×		低下		×	×
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持			×																			
	低下		×	×																			
(2)改革,改善を実現する上で解決すべき課題は何ですか?それをどう解決していきますか?  施設の規模、構造から使いづらい点もあり、今後検討が必要																							